

HIRAYAMA TIMES

2016年6月期 事業報告書 (2015年7月1日～2016年6月30日)



もくじ

もっと知りたい! 平山

2016年6月期 業績ハイライト

会社情報/株主メモ

東証 JASDAQ
証券コード: 7781



代表取締役社長 平山 善一

平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

おかげさまで、当社は、2015年7月10日の東京証券取引所JASDAQ市場上場より1周年を迎えることができました。

昨年から続く人材採用の旺盛な需要と、改正派遣法による新たな派遣ビジネスは、業界が大きく発展できるタイミングと確信しております。

当社は、「設備と敷地を持たない製造業」を標榜し、「人に付いた技術で日本のものづくりを支援する」をコンセプトに、積極的に事業を展開してまいりました。人材ビジネスが日本経済に不可欠な業界になれるよう鋭意努力し、製造企業からパートナーとして信頼され、スタッフや技能者社員が胸を張って働ける企業になるべく精進していく所存です。

株主の皆様におかれましては、今後とも、より一層のご指導ご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

特集

もっと知りたい! 平山

Q1 2016年6月期の業績について教えてください。

A 請負・派遣の引き合いが大幅に増加 4期連続増収を達成

2016年6月期は、主要顧客である製造業において円安を背景に堅調な生産活動が続いたこと、労働者派遣法の改正による派遣活用の拡大等により、当社への請負・派遣の引き合いが大幅に増加し、4期連続の増収となりました。

一方で、雇用環境の改善が続く中、人材採用においては深刻な人材不足につながり、人材と仕事のマッチングがうまく進まず受注につながらないなど、苦戦を強いられる環境が続きました。当社グループでは、需要の旺盛な分野を中心に積極的な営業活動を行いましたが、主要取引先における、一部収益性の高い製品で減産対応を行ったことなどにより、大幅な減益となりました。

この結果、当期における業績は、売上高97億47百万円(前期比8.4%増)、営業利益1億28百万円(同66.1%減)となりました。



2016年6月期

Q2 2017年6月期の見通しは？

A 堅調な国内市況、派遣活用の拡大を背景に取引を拡大し増収増益につなげます

2017年6月期は、堅調な国内市況予測、労働者派遣法の改正等を背景に、各セグメントともに大幅な増収増益をめざします。

セグメント別では、アウトソーシング事業においては、既存取引先での増産に対応するとともに、新規取引先の開拓を進め、売上の伸長を図ります。また、現場改善コンサルティング機能を積極的に活用し、収益改善につなげていきます。

技術者派遣事業では、技術者派遣に対する強いニーズに応えるため、幅広い領域で人材確保を進めるとも

に、実績のある外国籍技術者の採用を拡大し、業績拡大に努めます。

その他事業については、現場改善コンサルティングサービスの継続と拡大に加え、海外からのスタディツアービジネス、タイ国法人の拡販により、増収増益を見込んでいます。

これらの取組みにより、次期の業績は、売上高119億63百万円(前期比22.7%増)、営業利益2億44百万円(同90.8%増)を予想しており大幅な増収増益となる見通しです。

Q4 今後の事業展開と中長期目標について教えてください。

A ものづくり支援企業としての信頼をベースに、2020年6月期売上高200億円をめざします

当社グループでは、「人に付いた技術で日本のものづくりを支援する」をコンセプトに、コンサルティング機能の一層の強化、外国人技能者の積極採用をはじめとする人材採用戦略、国内・海外の展開エリアの拡大を柱とする事業展開を推進してまいります。

収益拡大のための成長エンジンの要となるコンサルティング機能では、コンサルタントの増員、研修センターの拡大等による一層の機能強化を図ります。また、既存インソーシング先の拡大・安定化、既存派遣先のインソーシング化、新規顧客開拓による“インソーシング”化を推し進める一方、人材採用戦略では、国内の新卒採用、中途採用の強化に加え、外国人技能者の受入拡大、外国人技術者の積極採用を行い、インソーシング先の拡大につなげます。

[売上高]

5,787
百万円

2012年6月期

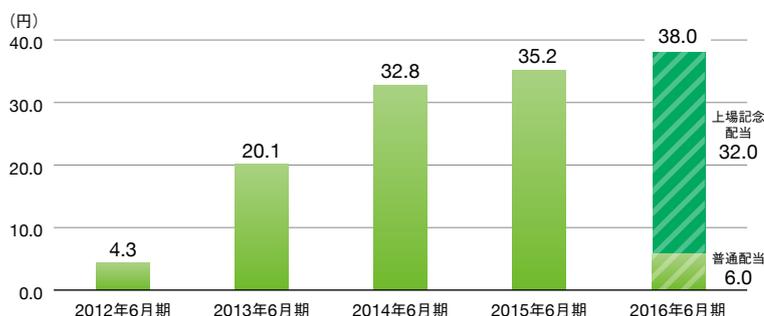
Q3 株主還元に関する考え方を教えてください。

A | 配当性向25%が基本方針

株主の皆様に対する利益の還元は、経営の重要課題と位置づけております。将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定した配当の継続という観点から、配当性向25%を基本方針としております。

2016年6月期は、この方針を踏まえるとともに、2015年7月10日に上場したことを勘案した上場記念配当を加え、年間配当金を38.0円とさせていただきます。なお、2017年6月期の配当金は、20.0円を予定しております。

配当金の推移



※上記の数値につきましては、過去に実施いたしました株式分割を勘案した数値を掲載しております。

2016年6月期
年間配当金(1株) **38.0円**

エリア展開では、国内で中部東海・上信越・東北エリアへの拠点開設を予定。海外展開では、ベトナム・タイの現地法人を核とした東南アジア諸国への進出により、コンサルティング事業の拡大、アライアンス企業の増加など、事業強化を図ります。

また、派遣と請負のメリットが同時に得られる新たなビジネスモデルの創設にも取り組んでいます。

これらの施策により、企業価値の向上に努め、2020年6月期には売上高200億円の達成をめざしてまいります。

成長ドライバー

- コンサルティング機能の一層の強化
- “インソーシング”化の推進
- 外国人技能者の積極的活用
- 展開エリアの拡大
- 新たな派遣・請負の融合ビジネスモデル創設

[売上高]

9,747

百万円

2016年6月期

[売上高]

20,000 百万円

現場改善力

製造請負と
コンサルティングの
融合

人材育成力

充実した
社員教育制度

×

コンプライアンス経営

2020年6月期(目標)

2016年6月期 業績ハイライト

セグメント別の状況



アウトソーシング事業

主力となる製造請負は、主要取引先の減産の影響を受け減収減益となりましたが、製造派遣において、既存取引先の増員と新規取引先の開拓が着実に進み、本事業全体の売上は前期比で増収となりました。一方、利益率の高い製造請負の収益減が影響し、営業利益は、前期比で減少となりました。

この結果、アウトソーシング事業の売上高は83億10百万円(前期比4.8%増)、セグメント利益は8億19百万円(前期比13.2%減)となりました。

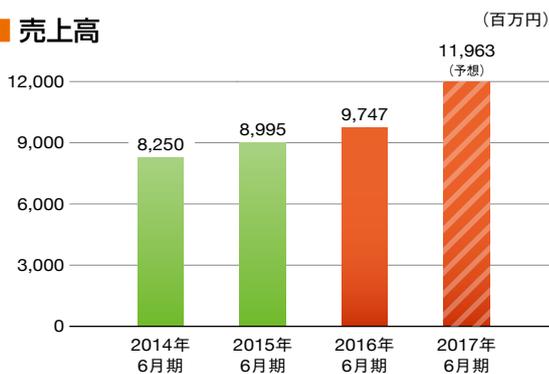


技術者派遣事業・その他事業

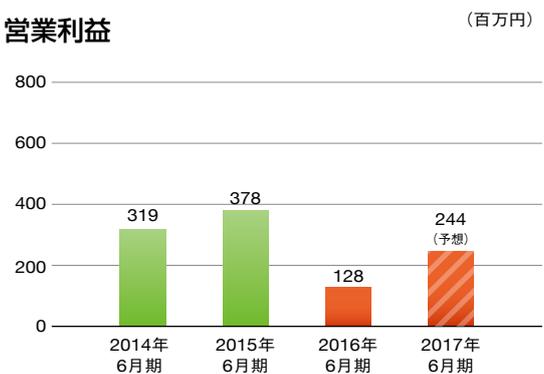
技術者派遣事業では、人員確保が軟調に推移したものの、既存取引先での高い稼働率を維持し影響を最小限に留めました。領域拡張にむけた先行投資による支出が増加し、減益となりました。その他事業は、現場改善コンサルティング、スタディツアービジネスが堅調に推移しましたが、海外関係でM&Aに係る支出があり減益となりました。

この結果、技術者派遣事業・その他事業の売上高は14億37百万円、セグメント利益は50百万円となりました。

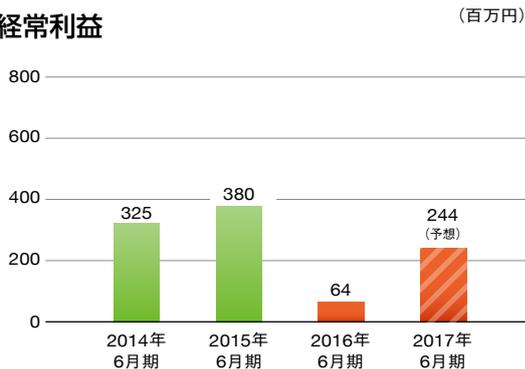
売上高



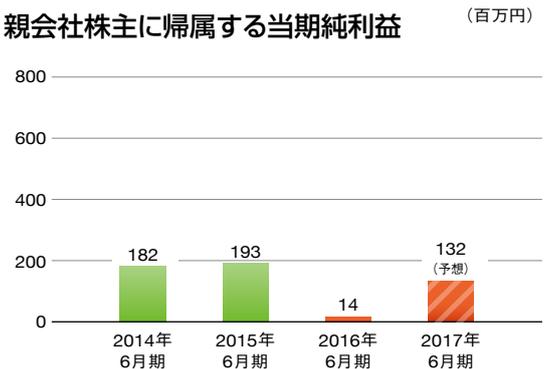
営業利益



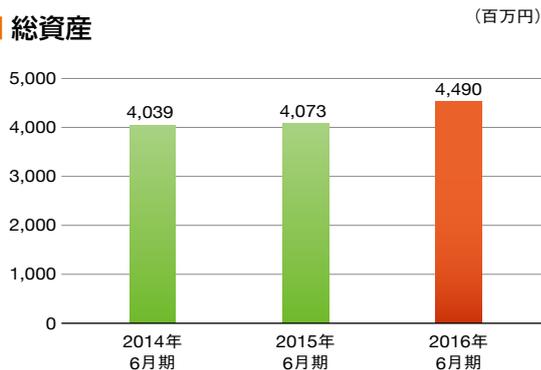
経常利益



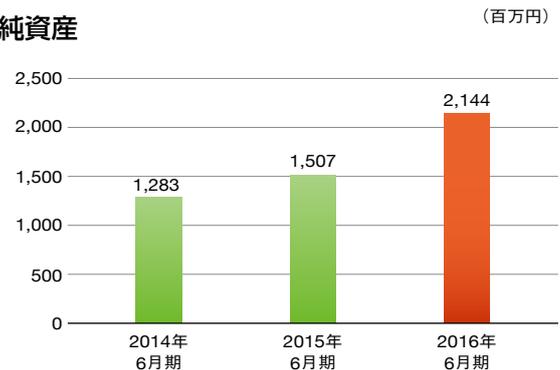
親会社株主に帰属する当期純利益



総資産



純資産



会社概要

(2016年6月30日現在)

商号	株式会社平山		
本社所在地	東京都港区港南1丁目8番40号 A-PLACE品川6階		
資本金	419百万円		
従業員数	997名(グループ合計1,176名)		
役員	代表取締役社長	平山 善一	(ヒラヤマ ヨシカズ)
	専務取締役	平山 恵一	(ヒラヤマ ケイチ)
	常務取締役	谷口 久志	(タニグチ ヒサシ)
	取締役	柴田 寛	(シバタ ヒロシ)
	取締役	河邊 和則	(カワベ カズノリ)
	取締役(社外)	小牟礼 義人	(コムレ ヨシト)
	取締役(社外)	村上 伸一	(ムラカミ シンイチ)
	常勤監査役	住友 千良	(スミトモ チヨシ)
	監査役	露木 忠晴	(ツユキ タダハル)
	監査役(社外)	福永 隆明	(フクナガ タカアキ)
	監査役(社外)	玉野 淳	(タmano ジュン)

株式情報

(2016年6月30日現在)

発行可能株式総数	3,600,000株
発行済株式総数	1,747,200株
株主数	983名

大株主

(2016年6月30日現在)

氏名または名称	所有株式数	持株比率
株式会社スリーアローズ	426,000株	24.38%
平山善一	293,200株	16.78%
平山恵一	201,400株	11.52%
ハクトコーポレーション株式会社	127,800株	7.31%
平山智一	56,400株	3.22%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	52,200株	2.98%
有限会社平寛堂	43,000株	2.46%
平山上一	40,400株	2.31%
株式会社平山(自己株式)	38,443株	2.20%
平山従業員持株会	31,200株	1.78%

株主メモ

証券コード	7781
上場証券取引所	東京証券取引所 JASDAQ(スタンダード)
事業年度	毎年7月1日から翌年6月30日まで
定時株主総会	毎年9月開催
基準日	定時株主総会 6月30日 期末配当 6月30日 中間配当 12月31日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社

株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付 および 電話照会先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 0120-232-711(通話料無料)
公告方法	電子公告により行います。 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。 公告掲載URL http://www.hirayamastaff.co.jp



当社をよりよくご理解いただくために、「個人投資家の皆様へ」のページを新設いたしました。



当社の事業内容や今後の見通しなど、情報をわかりやすくご紹介していますので、ぜひご利用ください。



<http://www.hirayamastaff.co.jp/ir/individual/index.html>